

府中小学校・北小学校 統合再編に係る説明会 要旨

日時 令和3年7月2日（金） 午後6時30分から午後7時20分

場所 北小学校 体育館

執行部 児島教育長，豊崎部長，吉澤次長，朝賀参事，小沼教育総務課長，
須加野指導室長，小河原副参事，雨貝課長補佐，吉田主幹

出席者 20名

次第

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 職員紹介
4. 統合再編計画に係る説明
資料
 - ・石岡市立小中学校統合再編計画
 - ・小中学校年度別将来推計（別紙）
5. 質疑応答
6. その他
7. 閉会

次第に沿って、4. 統合再編計画に係る説明まで行う

(参加者)

統合は、間違いなく行うもので、令和6年4月で間違いはないのか？

(事務局)

あくまでも保護者や地域の方の理解が得られなければ統合はできない認識であり、具体的には、説明会を終えたのちに統合検討委員会を立ち上げ、そこで統合するのかどうか決定します。また、統合するのであれば、いつ開校するのか決定していくことになります。

(参加者)

バス代・ジャージ代などお金が生じる内容が、いくらかかるのかが決まらないと、統合に賛成するかどうか変わる。統合検討委員会の決定後に、バス代・ジャージ代は決めていくのか？

(事務局)

石岡中・城南中の統合の際は、城南中生徒のジャージ代を補助した経緯はあります。やはり代金等は、統合検討委員会後に設定される専門部会で意見をいただきながら、関係部局と調整し、進めていくことになります。

(参加者)

バスは、学校へ一箇所に集めて乗せていくのか？

(事務局)

バスの運行については、統合検討委員会後に設定される専門部会で、通学部会をつくり、実際に児童の住んでいる場所を把握して、運行路を決めていきます。狭い道には、入れませんので、ある程度バス停まで歩くことにはなりますが、児童の負担にならないような運行路を決めていきます。

(参加者)

北小の先生が、統合後の府中小に行ってもらわないと困るんですが、どうですか？

(事務局)

先生の職員数に関しては、学級数に応じた配置人数になりますが、統合を行ったときには、児童の不安が生じることを鑑み、北小の先生を配置していきます。ただ、先生は、勤務年数等による異動がありますので、いろいろ考慮して配置は考えます。

(参加者)

北小学校は、少人数なので、一人ひとり先生から良く見てもらっているが、大きい学校にいくと見てもらえなくなる。その点はどうお考えですか？

(事務局)

今は、双方向性の授業の実施、集団の中での交流を深めていく場が、国から求められており、社会に出てからそのことが、有効に活用されていくことと思っています。今回の統合は、複式学級を解消し、集団での交流が深まるため、方向性は良いと思っています。教科担任制などを導入し、いろんな先生が児童と関わることになるし、タブレットの導入によって様々な教育活動が広がっていくことなどで、児童が多くなると、有効に活動できると考えております。

(参加者)

府中小学校に統合したとき、北小学校の児童のクラス編成はどうなるのでしょうか？

北小の子が中学校に上がった時、府中中でバラバラにクラス配置をされた。入る年によって、一緒のときや、バラバラのときがある。

(事務局)

それぞれの学校の先生の意見を配慮しながら決めていきます。バラバラにすると児童も不安になると思います。不安にならないような配慮をし、府中小の実態を把握しながら児童にとって安心な環境を作って進めてまいります。

(参加者)

そうすると、クラスの配置については、入学前に保護者へ説明とかありますか？

(事務局)

学校と調整しながら、保護者の心配を解消するにあたり保護者や児童に伝える必要があると判断されれば説明いたします。

(参加者)

統合が決まる前に、準備が整い次第、先に府中小学校に転校しても良いですか？

(事務局)

石岡市規則では、統合による転校は認めておりません。

(参加者)

障害を持った子は、府中小へ行くと今までとは違う授業構成になってしまわないか？

(事務局)

障害による支援が必要な場合は、その子にあった授業を構成いたします。人数が増えても、その子にあった今まで同様の授業構成を考えます。

(参加者)

低学年と高学年の授業時間が違うときには、バスの運行はどうなるのか？

(事務局)

統合委員会後に設定される通学部会で、先生の意見等を聞いて進めていきます。一つの例としてかすみがうら市では、高学年が終わる時間まで、低学年生に学校で先生に見てもらい、待ってもらって一緒に帰る方法をとっています。

(参加者)

学童を利用しているが、たまに早く帰りたいときに、バスに回数券みたいな感じで乗れないのでしょうか？

(事務局)

現在、石岡市では、月額3,000円の定期券にしています。また、回数券(1回200円)も発行していますので、それを購入して利用していただければと思います。

(PTA 会長)

令和6年4月統合だと、現在の1年生～3年生が北小では卒業できないので、その保護者等には配慮して進めていただきたい。また、統合は、地域にとって大きな事であるため、地域に馴染みのある方々の意向を聞きながら慎重に進めていってほしい。廃校になると、この子供たちの声なくなるわけで、環境が大きく変わります。廃校の再利用など地域の将来像を考えながら次に進んでいけると良いのかなと思います。今ある将来推計では、児童が減っていくように見えますが、石岡市のまちづくりをしていった中で、変わってくると良いな思っています。地図を見ると、北小は、園部小が近い子もいるので、規則はあるということですが、柔軟な対応をしてくれると良いなと思います。

(教育長)

今日お集まりいただいた方々から貴重なご意見ありがとうございます。学校再編については、合意形成していくが大事だと思っております。保護者の方、地域の方それぞれの意見が反映されることも大事です。学校に何を望むのか、学校と地域が要因となって、新たな学

校づくりのプロセスを効果的に進めればと思っております。

今日の説明会での視点としては、大きく2つありました。

一つ目が将来像というお言葉です。今後について、将来を見据えた魅力ある学校づくりをしていくべきかという視点が重要です。保護者及び地域の方との共働関係を生かした学校づくり、魅力ある学校のカリキュラム、施設設備の充実といったことを考えていかなければならない。

二つ目が、学校再編に伴う課題です。スクールバスに関する事、通学路の安全確保、子供にとっての環境の変化への対応、学級の編成等を、子供たちにとって一番良い方法を選択しながら、子供たちが夢を持って、安心して通えるような学校づくりをしていきたいと思えます。また、跡地の活用についてお話いただきました。地域との関係の希薄化をなくす工夫だったり、北小は地域のコミュニティーとして大きな役割を果たしてきたということを認識いたしました。

学校再編については、みなさんと共に協議をしながら、話を深め、丁寧に、慎重に、進めていきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。